

報道関係者 各位

令和3年8月25日

四国大学／四国大学短期大学部

学長 松重 和美

四国大学 徳島光・アート教育人材育成事業実施本部主催  
「AI 数理データサイエンス入門セミナー」開催方法の変更について

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

四国大学 徳島光・アート教育人材育成事業実施本部は、とくしまアラートの『特定警戒』への引き上げ、および本学のBCPステージ「警戒レベル3」への引き上げに伴い、令和3年9月4日（土）に予定しておりました『AI 数理データサイエンス入門セミナー』を **Zoom によるオンラインでのみ**開催致します。つきましては、ご多用中とは存じますが、セミナー開催告知及び取材等ご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

記

- 日 時：令和3年9月4日（土）14：00～16：00（※13:30～入室可能）
- 会 場：**Zoom によるオンラインセミナー**  
**お申し込みいただいた方にミーティング ID とパスワードをお送りします。**
- 定 員：50名
- 入場料：無料

以上

<本件に関する問合せ先>

四国大学 徳島光・アート教育人材育成事業実施本部

担当：田尾、立石

TEL: (088)665-9953（平日9～17時）

四国大学 経営情報学部 学部長 長沼次郎 教授  
(四国大学 学際融合研究所 AI・数理・データサイエンス研究会 会長)のメッセージ

本学は、文部科学省の「数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム」に中四国の連携校として取り組んでいます。AIの活用シーンは日々増えており、身近な社会課題解決のための活用も期待されています。今回、AIを多くの方にわかりやすく理解していただくため、自然言語処理を専門に研究する徳島大学泓田教授をお招きし「自然言語処理とテキストマイニングの基本技術」と題した講演を聴くセミナーを開催します。

## 自然言語処理と テキストマイニングの基本技術

自然言語処理とは、我々が普段書いたり話したりする日本語や英語などをコンピュータで処理する技術です。普段利用しているWeb検索、かな漢字変換、対話システムなどにも自然言語処理技術が用いられています。また文章中から重要な情報を抽出するテキストマイニング(テキストアナリティクス)でも、さまざまな自然言語処理技術が使用されています。近年の機械学習の発展やディープラーニングの登場により、これらの技術は急速に発展しています。今回は、この自然言語処理やテキストマイニングで使用されている基本技術の説明と、その応用について紹介いたします。



泓田正雄 ふけた・まさお  
徳島大学  
大学院社会産業理工学研究部  
(理工学域)教授

# AI数理 データサイエンス 入門セミナー

開催  
日時

2021年 **9/4** [土] **14:00~16:00**  
(13:30から入室可能です)

Zoomによるオンラインセミナー開催

定員50名

参加無料

参加を希望される方は、  
右のQRコードからお申し込みください。



お申し込みいただいた方に

ミーティングIDと

パスコードをお送りします。

お問い合わせ先

四国大学社会連携推進課内 T-LAP (徳島光・アート教育人材育成事業実施本部)  
電話:088-665-9953 担当:田尾、立石

主催:四国大学(徳島光・アート教育人材育成事業実施本部)

この事業は、徳島県地方大学・地域産業創生事業補助金で実施しています。

# 2021年度 四国大学 光アートスクール講座計画

## テーマ1 光アートビジネスの可能性を探る

講座名	デザインによる創造力開発
担当教員	大野宏之 (四国大学経営情報学部経営情報学科准教授)
開催日時	2021年8/25[水]、9/1[水]、9/8[水] 各日10:40~12:20 全てZOOMによるオンラインで実施
開催場所	オンライン
定員	20名程度
概略	ビジネス界でデザインという言葉が多用され、芸術系大学も社会人向けのデザイン経営を学ぶ講座を開設しています。そのような状況の中でデザインについて考えるきっかけを作ります。
講座詳細	●第1回 ●全体ガイダンス ●今という時代について(講義) ●なぜ今デザインか(講義) ●次回までの課題出題 ●参考図書紹介 ●第2回 ●課題発表 ●そもそもデザインとは(講義) ●論理的アプローチ(課題) ●次回までの課題出題 ●第3回 ●課題発表 ●思考的アプローチ(講義) ●プロトタイピング(講義) ●演習 ■最終課題としてアイデアを図や文章で表現したA4ペーパーと、参考図書1冊についてのコメントと合わせて9/17までにメールで提出

講座名	光アートビジネス論
担当教員	大野宏之 (四国大学経営情報学部経営情報学科准教授)
開催日時	2021年11/2[火]、11/9[火]、11/16[火]、11/30[火] 各日18:30~20:30
開催場所	四国大学交流プラザ
定員	15名程度
概略	「デザインによる創造力開発」をさらに深化させ、デザイン思考をビジネスの現場で展開できることを目指します。
講座詳細	●第1回 ●全体ガイダンス ●今という時代について(講義) ●なぜ今デザインか(講義) ●次回までの課題出題 ●参考図書紹介 (紹介する本などから1~3冊を選び講座最終回にA4 2枚程度にまとめ提出) ●第2回 ●課題発表 ●そもそもデザインとは(講義) ●論理的アプローチ(講義) ●次回までの課題出題 ●第3回 ●課題発表 ●思考的アプローチ(講義) ●プロトタイピング(講義) ●次回までの課題出題(第4回はチーム演習を行います) ●第4回 ●プロトタイピング演習 ●チーム単位でのプレゼン ●まとめ

## テーマ2 光アートの要素技術を講義

講座名	AR・VR活用実践講座
担当教員	辻岡 卓 (四国大学経営情報学部メディア情報学科准教授)
開催日時	2021年7/26[月] 13:30~14:30、8/10[火] 13:30~15:30、 8月下旬以降の13:30~14:30
開催場所	第1回 オンライン・第2、3回 (公財)とくしま産業振興機構研修室
定員	第1回 50名程度・第2、3回 10名
概略	オンライン展示会やリモート商談に向け、ARやVR技術により製品情報を3次元で発信する方法を学びます。 ■(公財)とくしま産業振興機構連携講座
講座詳細	●第1回 基礎理論と実践例 (ZOOMで実施) (1) VRの技術的背景 (2) VRの業界動向・市場規模・今後の見通し (3) 各業界における応用可能性 ●第2回 3Dモデル作成方法 3DF Zephyrフォトグラメトリ体験版により講師が準備した画像等を用いて簡易な3D制作体験を行います。 ●第3回 効果的発信方法 AR・VRコンテンツの効果的な発信方法について学びます。

講座名	プロジェクションデザイン(光る特産品)
担当教員	上野 昇 (四国大学生活科学部人間生活科学科准教授)
開催日時	2021年9/25[土]、9/26[日] 各日14:40~17:50 (2日間の集中講座)
開催場所	四国大学古川キャンパス
定員	20名
概略	特産品等の商品ディスプレイを卓上プロジェクションマッピングで演出します。
講座詳細	●第1回 オリエンテーション(90分) ●第2回 卓上PMの基本操作(90分) PowerPointを使用して立方体にPMを投影しながら、色、線、文字等のアニメーションをマスターする。 ●第3回 卓上PM(実践編)(90分) 各自の演出したい特産品にPM演出を行う。 ●第4回 卓上PM(実践編)(90分) 特産品にPM演出を仕上げていく。 ※各作品は、展示や動画撮影をして公開します。

講座名	AI数理データサイエンス入門セミナー
担当教員	長沼次郎 (四国大学経営情報学部メディア情報学科教授)
開催日時	2021年9/4[土] 14:00~16:00
開催場所	四国大学交流プラザ5階フォーラムホール
定員	50名
講座詳細	徳島大学の泓田正雄(ふけた・まさお)教授から「自然言語処理とテキストマイニングの基本技術」と題して講演をいただきます。 自然言語処理とは、我々が普段書いたり話したりする日本語や英語などをコンピュータで処理する技術です。普段利用しているWeb検索、かな漢字変換、対話システムなどにも自然言語処理技術が用いられています。また文章中から重要な情報を抽出するテキストマイニング(テキストアナリティクス)でも、さまざまな自然言語処理技術が使用されています。近年の機械学習の発展やディープラーニングの登場により、これらの技術は急速に発展しています。今回は、この自然言語処理やテキストマイニングで使用されている基本技術の説明と、その応用について紹介いたします。

講座名	AI技術の活用
担当教員	長沼次郎 (四国大学経営情報学部メディア情報学科教授) 細川康輝 (四国大学経営情報学部メディア情報学科准教授)
開催日時	2021年9/18[土]、9/19[日] 各日9:00~16:10 (2日間の集中講座)
開催場所	四国大学古川キャンパスU209
定員	20名
講座詳細	●第1回 プログラム実行環境について(90分) 本講座で用いる機械学習ライブラリTensorFlowとその実行に用いられるプログラム言語Pythonについて紹介し、プログラミングに必要なGUIでのファイル操作、テキストエディタの利用、プログラムの実行を体験する。 ●第2回 Pythonプログラミング(90分) Pythonの基本的なプログラミング方法と、TensorFlowを利用するために必要なPythonの知識について学ぶ。 ●第3回 TensorFlowを活用した画像分類プログラム(90分) TensorFlowの公式ページにあるチュートリアルを実行し、画像分類でのTensorFlowのプログラミングを学ぶ。 ●第4回 画像分類プログラムの画像データについて(90分) 画像分類プログラムに用いられている画像ファイルの扱いについて学ぶ。 ●第5回 独自画像の分類プログラム(90分) 独自に用意した画像を分類するための方法を学ぶ。 ●第6回 画像処理プログラム(90分) 画像処理ライブラリであるOpenCVによるカメラ画像の取得と分類プログラムに必要な加工について学ぶ。 ●第7回 GUIプログラム(90分) カメラ画像の表示、結果の閲覧などを表示するアプリケーションの作成に必要なGUIプログラムの基礎を学ぶ。 ●第8回 画像分類プログラムの可能性をまとめよう(90分) 様々な分類課題に対して本講座で学んだ知識技術を応用する方法をまとめる。

講座名	プログラミング入門講座
担当教員	立石朝春 (四国大学 徳島光・アート教育人材育成事業実施本部)
開催日時	2021年9/12[日] 14:00~17:00
開催場所	四国大学古川キャンパス
定員	20名
講座詳細	9/18・19開催「AI技術の活用講座」に先立ち、講座で使用するプログラミング言語「Python」を経験していただく講座です。

講座名	光アートビジネス論
担当教員	大野宏之 (四国大学経営情報学部経営情報学科准教授)
開催日時	2021年11/2[火]、11/9[火]、11/16[火]、11/30[火] 各日18:30~20:30
開催場所	四国大学交流プラザ
定員	15名程度
概略	「デザインによる創造力開発」をさらに深化させ、デザイン思考をビジネスの現場で展開できることを目指します。
講座詳細	●第1回 ●全体ガイダンス ●今という時代について(講義) ●なぜ今デザインか(講義) ●次回までの課題出題 ●参考図書紹介 (紹介する本などから1~3冊を選び講座最終回にA4 2枚程度にまとめ提出) ●第2回 ●課題発表 ●そもそもデザインとは(講義) ●論理的アプローチ(講義) ●次回までの課題出題 ●第3回 ●課題発表 ●思考的アプローチ(講義) ●プロトタイピング(講義) ●次回までの課題出題(第4回はチーム演習を行います) ●第4回 ●プロトタイピング演習 ●チーム単位でのプレゼン ●まとめ